支部のトピックス（北海道支部）

社会資本体験・見学会の開催

北海道支部では、一般市民の方々に社会資本整備の必要性や建設コンサルタントの仕事について理解を深めてもらうことを目的に様々な活動に取り組んでおります。

その一環として平成 23 年度より、夏休み中の小学生を対象に「社会資本の体験・見学会」を開催しています。支部の担当委員が引率して、いくつかのインフラ施設を施設関係者の説明つきで見学してもらい、その役割、必要性について学んでもらうものです。

令和６年度は「北海道横断自動車道　仁木トンネル工事現場」「おたるみなと資料館」を見学対象に選定し、札幌市 八軒児童会館とタイアップして、26 名の参加者により開催いたしました。

参加した子供たちは普段接することの少ない施設や実際の工事現場を担当委員と一緒に熱心にメモを取りながらとても興味深く見学していました。
また、見学の合間には当支部で作成した広報冊子「あなたのまわりにも　～建設コンサルタントのしごと～」を用いた出前講座を開催し、人々と社会インフラとの関わりやその整備に関わる仕事について分かりやすく解説しました。

事業推進委員会によるオリエンテーション

トンネル内部で説明を受ける様子

資料館の方による「みなとのはなし」

資料館前で記念撮影